

授業科目名： 教育実習（特別支援）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 3単位	担当教員名： 千田光久 担当形態： 単独
実務内容 （実務家教員の場合）	特別支援学校や教育委員会などでの勤務経験並びに蓄積してきた理論を基に、実習前、実習中、実習後で必要とされる内容を具体的に講義をし、大学での学修した理論と教育実習校での実践を融合させる。		
科 目	「教育実践に関する科目」（特別支援学校）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教育実習（特別支援学校）		
「学位授与の方針」との関係 該当なし			
授業のテーマ及び到達目標 【授業のテーマ】 教育実習生としての自覚と省察 【到達目標】 ①教育実習生として遵守すべき義務等について理解するとともに、その責任を自覚したうえで意欲的に教育実習に参加することができる。 ②教育実習を通して得られた知識と経験をふりかえり、教員免許取得までにさらに習得することが必要な知識や技能等を理解している。			
授業の概要 教育実習は、大学で学んだ教職科目の理論と実践を融合する学びであることから「理論と実践の融合」を基盤にした授業を展開する。授業では、教育実習に入る前の学び、教育実習中の学び、教育実習を終えた後の学びについて学修を深めるが、教育実習が実際に子どもが学ぶ学校現場で実施されることから、教員としての心構えや教員としての服務規律、特別支援学校の指導内容、方法等についての具体的な内容とする。			
授業計画 第1回：特別支援教育担当教員に求められている「専門性とはどのような内容か」について、文部科学省『新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議報告』（2021）を読み、その概要をまとめる。 第2回：インクルーシブ教育時代の特別支援教育について自分の考えをまとめる。 第3回：特別支援学校の教育課程と授業の実際についてまとめる。 第4回：特別支援学校の教諭の職務についてまとめる。 第5回：特別支援学校教諭免許状の取得と教育実習の意義等についてまとめる。 第6回：教員採用試験に向けての情報収集し、試験に向けて、自分の考えをまとめる。 第7回：視覚障害特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第8回：聴覚障害特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第9回：知的障害特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第10回：肢体不自由特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第11回：病弱特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第12回：特別支援学校における教育実習及び教育実践についてまとめる。 第13回：特別支援学校における学習指導案の様式、作成についてまとめる。 第14回：教育実習に向けての配慮事項、留意点についてまとめる。 第15回：教育実習後の課題を整理し、課題解決の手立て等についてまとめる。			
スクーリングでの学修 事前指導スクーリングでは、五つの障がい種の特別支援学校の教育と特色や学習指導案などについて、事後指導スクーリングでは教育実習を終えての課題のまとめや省察を深めることに関する学修を中心にする。			
テキスト 『特別支援学校のすべてがわかる 教員をめざすあなたへ』 宮崎英憲（監修） 全国特別支援学校長会（編著） ジアース教育新社 2017年 ISBN 978-4-86371-407-6			
参考書・参考資料等 (1)小林隆・森田真樹（編著） 『教育実習・学校体験活動』 ミネルヴァ書房 2019年 ISBN 4623081966 (2)文部科学省 『新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議報告』 2021年 <a href="https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/154/mext_00644.html">https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/154/mext_00644.html</a>			
学生に対する評価 教育実習事前指導スクーリングの評価・教育実習に関する評価・教育実習事後指導スクーリングの評価等を総合して評価			